



金ケ崎町交通指導隊  
隊長 千葉 和宣さん

## 春の交通安全街頭啓発活動

令和8年度金ケ崎町春の全国交通安全運動出動式に合わせ、4月6日に古寺交差点で街頭啓発活動が行われました。春の全国交通安全期間に合わせて毎年実施しており、金ケ崎町交通指導隊をはじめ各団体が参加しています。春先の事故が増える時期に、交通安全への意識を高めました。



## 交通事故がない 金ケ崎が続いていくように

26年前から交通指導隊で活動を始め、一昨年から隊長を務めています。町内の道路環境も徐々に整備され、隊員一同で地域の安全を見守っています。

指導隊は、交通安全教室やイベント時の交通誘導など、交通安全の意識が高まるように全力で取り組んでいます。私たちの活動が、町の皆さんの交通安全への意識付けになればと思っています。

隊員の想いは、事故のない日々が続いて交通事故の日数が最長を更新すること。それでも想定していない事故は起きてしまうもの。そんな状況でも、小さな積み重ねで、意識を変えていくことが大切だと思っています。

現在、金ケ崎町交通指導隊は定員に満たない人数で活動しています。それでもいろいろな団体と協力し、交通安全意識を高めたいと努力を続けています。皆さんにもぜひ協力していただきたいです。

# いつも心に 交通安全を

春の全国交通安全運動に合わせて、町内でもさまざまな取り組みが行われました。金ケ崎町交通指導隊や奥州警察署、企業、スクールガード、地域の見守りなどの地道な活動の積み重ねが、町民の安全への意識の向上につながっています。

金ケ崎町交通指導隊隊長の千葉和宣さんに、活動で大切にしていることを聞きました。



## 交通安全教室を小中学校で実施

町内の幼稚園・小学校・中学校で交通安全教室が開かれました。4月7日には金ケ崎中学校で実施。生徒達は金ケ崎交番員や金ケ崎町交通指導隊、先生の指導を受けながら、町内を通るルートで自転車の実地演習を行いました。4月から道路交通法が改正になったため、16歳未満であっても、交通安全に対する意識を高めました。